

市議会定例会[12月]

提出議案の概要について



本物力こそ桑名力

令和2年12月定例会の主な議案①



補正予算の規模

一般会計補正（第11号）	補正額	5億1,679万7千円
特別会計・企業会計補正	補正額	1億9,103万5千円
総計	補正額	7億783万2千円

補正予算の概要

◎第7弾！！新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に係る感染拡大防止対策や生活支援、「新しい日常」に対応するDX（デジタルトランスフォーメーション）等の推進

- ・市議会におけるタブレット端末の導入やAIを活用した議事録作成支援システムの導入、WEB会議等を円滑に進めるための環境整備など、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進
- ・保育所（園）及び各子育て支援施設のほか、図書館、適応指導教室等における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進 ⇒ 別紙
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、新たな販路開拓等に取り組む漁業協同組合に対して県補助事業との協調補助を実施して支援 ⇒ 別紙

◎その他 人事異動に対応する人件費の整理及び退職手当の増 ほか

条例の制定および改正など（13件）の主な議案

《条例の制定等》

◎ 桑名市まちづくり協議会条例の制定について

地域のまちづくりの基本理念、市の役割、まちづくり協議会の設立その他必要な事項を定めることにより、市民の個性が生かせる地域コミュニティを実現するため、条例を制定する。

◎ 桑名市公告式条例の一部改正について

規則その他の規程等を公布又は公表する際の署名及び押印を廃止すること並びに時代に合わせた条例等の公布又は公表を可能とするため、所要の改正を行う。

桑名市

第7弾

12月補正新型コロナウイルス
感染症にかかる拡大防止対策



本物力こそ桑名力

第7弾桑名市**緊急**新型コロナウイルス感染症に係る拡大防止対策



- 1 高齢者のインフルエンザ予防接種事業 【6,771.4万円】
- 2 PCR検査体制の整備事業 【313.7万円】
- 3 主にこどもを対象とした感染症拡大防止対策（消毒液等の消耗品購入や空気清浄機等の備品導入）
 - ①学童保育所が実施する対策費 【1,700万円】
 - ②私立保育園が実施する対策費 【1,650万円】
 - ③子育て支援拠点施設が実施する対策費 【400万円】
 - ④病児保育所が実施する対策費 【100万円】

第7弾桑名市**緊急**新型コロナウイルス感染症に係る拡大防止対策



- 3 主にこどもを対象とした感染症拡大防止対策(消毒液等の消耗品購入や空気清浄機等の備品導入)
- ⑤一時預かり事業を実施する公立保育所における対策費
【123万円】
 - ⑥ファミリーサポートセンターが実施する対策費 【50万円】
 - ⑦公立保育所等における備品購入 【394万円】
 - ⑧児童センターが実施する対策費 【100万円】
 - ⑨全戸訪問・養育支援訪問事業における消毒液等購入
【3.8万円】

第7弾桑名市**緊急**新型コロナウイルス感染症に係る拡大防止対策



- 3 主にこどもを対象とした感染症拡大防止対策(消毒液等の消耗品購入や空気清浄機等の備品導入)
- ⑩母子健康包括支援センター事業における消毒液等購入
【5.3万円】
 - ⑪適応指導教室における備品購入 【24万円】
 - ⑫くわなメディアライヴ内の託児を行うプレイルームにおける備品購入 【15万円】

第7弾桑名市**緊急**新型コロナウイルス感染症に係る拡大防止対策



- 4 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い外国人児童生徒の保護者へ連絡や周知が増えていることから通訳翻訳料に係る費用を増額【46万円】
- 5 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも新たな販路開拓や付加価値向上に取り組む漁業協同組合に対して県補助事業との協調補助を実施して支援【1,000万円】
- 6 図書館における感染症拡大防止対策として図書除菌機等の導入【308万円】ほか

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力



平成30年度から
(株)ポニーキャニオンに委託

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力

新作講談「長島一向一揆」制作

新型コロナウイルスの影響があり、首都圏でのPR活動が難しい中で、桑名市を忘れさせないため、ターゲットに訴求性が高く、コンテンツとして汎用性と時代性(大河ドラマや講談ブーム)がある講談を、新たなコンテンツとして取り入れることにした。

その中で、今年が長島一向一揆が、織田信長の弟信興がいる小木江城(愛西市)を攻め自刃に追い込んだ最初の戦いから450年という年にあたり、桑名市の歴史を知る上で欠かせない出来事であることから、講談にしてより多くの人に知ってもらおうコンテンツとしていく。

自治体PRとしての新作講談は、全国初！！

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力

講談師



旭堂南龍(きょくどう なんりゅう)

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力

講談師

旭堂南龍(きょくどう なんりゅう)

昭和55年(1980)生まれ

大阪府立東住吉高等学校芸能文化科(4期)卒

近畿大学文芸学部 卒

平成16年(2004)に旭堂南左衛門に弟子入り、南青(なんせい)となる。平成30年(2018)11月、真打に昇進するとともに、明治時代に大阪で活躍した講談師・藤井南龍の名跡を継ぎ、「旭堂南龍」と改名。

現在、上方講談協会所属

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力



映像作成には、「魅力みつけびと」の
MUMMY-D氏も参加

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力



六華苑
の和館
で撮影。

<12月中旬完成予定。その後、YouTube等で配信>

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力

元亀元年(1570)

小木江城(旧立田村)の織田信興(信長の弟)を攻めて自害に追い込む。

元亀2年(1571)

第1回 長島攻め。三方から長島を攻撃。引き上げるところを、海津市南濃町太田付近で長島勢が山側から急襲し、柴田勝家が負傷、氏家ト全が戦死。

天正元年(1573)

第2回 長島攻め。近江と美濃から攻められ、多くの城が落城するも、再び退却時に織田方に多くの損害を負わせる。

天正2年(1574)

第3回 長島攻め。陸と海から包囲され、長島・篠橋・大鳥居・柳ヶ島・中江などに立て籠もる。抵抗むなしく殲滅される。落ち延びたものは大坂へと逃げ、再び織田方と戦火を交えた人もいた。

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力

雑誌

Discover Japan 2021年1月号 vol.110

発売日

12月4日(金)

文筆家 白洲信哉氏

取材

10月中旬

取材先

加賀瑞山先生・後藤酒造・細川酒造・丁子屋・多度大社など



酒・器・食
がテーマ

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力



加賀瑞山先生・多度大社

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力



後藤酒造場

首都圏パブリックリレーション事業



本物力こそ桑名力



細川酒造・丁子屋



「竹資源を活用したSDGs推進に関する連携協定」 締結式を開催します



本物力こそ桑名力

【日時】 令和2年12月7日（月）午前11時

【場所】 桑名市役所 3階第二会議室

【協定締結者】 ヒルカワ金属株式会社代表取締役
蛭川正文氏（桑名市陽だまりの丘）

【協定の概要】

- 竹資源を活用した持続可能な地域循環事業を協創し環境に配慮したまちづくりを推進
- 民間団体を中心に具体的な事業化を進め、SDGsの達成に寄与

協定締結後の将来的構想 イメージ図 (案)



本物力こそ桑名力



竹林整備

企業誘致



事業体



担い手
創出

六次産業化
(竹製品開発
販売)



それぞれの取り組みを進め
経済的循環を創出する



※ 本件に関する詳細は、協定締結式当日にお知らせします。